



各 位

平成 24 年 12 月 19 日

会 社 名 三菱自動車工業株式会社  
代表者名 取締役社長 益 子 修  
コート番号 7211 東証第 1 部  
問合せ先 常務執行役員 経営企画本部長  
黒井義博  
( T e l . 0 3 - 6 8 5 2 - 4 2 0 6 )

### 製品の不具合の発生に伴うリコール届出について

このたび、当社製品の軽自動車に関し、以下のとおり国土交通省にリコール届出を行いましたので、お知らせ致します。

#### 1. 事実の概要及び経緯

当社製品の軽自動車（対象車種は別添ご参照）に関し、エンジンフロントケースに装着しているクランクシャフトオイルシールにおいて、車両生産時と異なる材質の補修用オイルシールに交換された場合、エンジンフロントケースの加工ばらつき、およびオイルシールの圧入量ばらつき等の複合要因により、当該オイルシールの保持力が低下しているものがあります。そのため、当該オイルシールが抜け出し、エンジンオイルが漏れ、油圧警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、エンジン内部部品が焼付き、走行不能となるおそれがあることが判明したことから、該当する車両についてリコールを実施することと致しました。

#### 2. 今後の見通し

当該リコールに伴う費用は約 75 億円が見込まれますが、「平成 25 年 3 月期連結業績予想」には織り込んでおりません。「平成 25 年 3 月期連結業績予想」につきましては、概況が固まり、業績予想を修正する必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

ミニカ等8車種のエンジン（クランクシャフトオイルシール）について  
（対象車両追加）

リコール届出番号	3066	リコール届出日	平成 24 年 12 月 19 日	リコール開始日	平成 24 年 12 月 19 日
----------	------	---------	-------------------	---------	-------------------

基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>エンジンフロントケースに装着しているクランクシャフトオイルシールにおいて、車両生産時と異なる材質の補修用オイルシールに交換された場合、エンジンフロントケースの加工ばらつき、およびオイルシールの圧入量ばらつき等の複合要因により、当該オイルシールの保持力が低下しているものがあります。そのため、当該オイルシールが抜け出し、エンジンオイルが漏れ、油圧警告灯が点灯し、そのままの状態で使用を続けると、エンジン内部部品が焼付き、走行不能となるおそれがあります。</p>
改善措置の内容	<p>全車両、当該オイルシール取付部を点検し、車両生産時と異なる材質の補修用オイルシールに交換されたものについて、オイル漏れが無い場合は、フロントケースにオイルシール抜け止め用プレートを追加装着します。なお、オイル漏れがある場合は、オイルシールを新品に交換するとともに、フロントケースに抜け止め用プレートを追加装着します。</p> <p>なお、改善措置用部品の供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、全ての使用者に不具合の内容を通知し、交換部品の準備が整うまでの間、エンジンオイル量の点検を啓発し、運転時の注意事項を周知します。</p>

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
三菱	V-U41T V-U41TP	ミニキャブ	U41T-0404325～U41T-0519286 平成 8 年 2 月 21 日～平成 11 年 7 月 28 日	25, 315 台	
	V-U41V		U41V-0401875～U41V-0520384 平成 8 年 1 月 23 日～平成 11 年 7 月 30 日	41, 823 台	
	V-U42T V-U42TP		U42T-0407164～U42T-0532247 平成 8 年 2 月 21 日～平成 11 年 7 月 28 日	76, 995 台	
	V-U42V		U42V-0400885～U42V-0511220 平成 8 年 1 月 20 日～平成 11 年 7 月 2 日	23, 025 台	
	GD-U61T GD-U61TP		U61T-0000010～U61T-0400201 平成 10 年 12 月 15 日～平成 13 年 8 月 21 日	37, 793 台	
	GD-U61V		U61V-0000012～U61V-0400202 平成 10 年 12 月 14 日～平成 13 年 8 月 22 日	47, 682 台	
	GD-U62T GD-U62TP		U62T-0000013～U62T-0400202 平成 10 年 12 月 15 日～平成 13 年 7 月 31 日	57, 923 台	
	GD-U62V		U62V-0000008～U62V-0400201 平成 10 年 12 月 14 日～平成 13 年 8 月 22 日	23, 088 台	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び 製作期間	リコール対象 車の台数	備考	
三菱	GF-U61W	タウン ボックス	U61W-0000007～U61W-0200201 平成11年3月5日～平成13年8月21日	10,319台		
	GF-U62W		U62W-0000007～U62W-0102448 平成11年3月5日～平成13年7月24日	7,308台		
	GF-H42A	ミニカ トッポB J	H42A-0000018～H42A-0564002 平成10年9月28日～平成13年10月10日	274,656台		
	GD-H42V		H42V-0000009～H42V-0715364 平成10年9月28日～平成15年8月30日	133,468台		
	GF-H47A		H47A-0000019～H47A-0511517 平成10年9月29日～平成13年10月5日	52,005台		
	GD-H47V		H47V-0000007～H47V-0701684 平成10年10月1日～平成15年8月27日	11,561台		
	TA-H42A		H42A-0600005～H42A-0714113 平成13年9月25日～平成15年9月3日	26,248台		
	TA-H47A		H47A-0600001～H47A-0702791 平成13年9月28日～平成15年9月2日	5,106台		
	LE-H42V		H42V-0600201～H42V-0803779 平成14年6月11日～平成15年9月6日	3,952台		
	LE-H47V		H47V-0600201～H47V-0800647 平成14年6月18日～平成15年8月27日	480台		
	UA-H42A	H42A-0800005～H42A-0805152 平成15年8月25日～平成16年3月3日	4,949台			
	UE-H42V	H42V-1000201～H42V-1009881 平成15年8月25日～平成16年3月1日	9,673台			
	UA-H47A	H47A-0800201～H47A-0801334 平成15年8月25日～平成16年2月28日	1,131台			
	UE-H47V	H47V-0900201～H47V-0901538 平成15年8月25日～平成16年3月2日	1,337台			
	CBA-H42A	ミニカ	H42A-0900201～H42A-1000201 平成16年2月28日～平成16年5月12日	1,694台		
	GBD-H42V		H42V-1100201～H42V-1200201 平成16年2月28日～平成16年5月11日	2,636台		
	CBA-H47A		H47A-0900201～H47A-1000201 平成16年3月2日～平成16年5月12日	364台		
	GBD-H47V		H47V-1000201～H47V-1100201 平成16年2月28日～平成16年5月12日	351台		
	LA-H81W		eK-WAGON	H81W-0000201～H81W-0612916 平成13年9月21日～平成16年4月9日	250,753台	
	UA-H81W		eK-SPORT	H81W-0500018～H81W-0774481 平成15年5月6日～平成16年4月12日	84,781台	
CBA-H81W	eK-CLASSY eK-ACTIVE	H81W-0900038～H81W-0900220 平成16年4月12日～平成16年10月15日	50台			
	(計33型式)	(計8車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成8年1月20日～平成16年10月15日	(計1,216,466台)		

本届出は、平成22年11月11日付け届出番号「2590」、平成24年1月26日付け届出番号「2881」および平成24年3月6日付け届出番号「2907」にて、リコール届出を行ったものですが、継続原因調査の結果、車両生産時と異なる材質の補修用オイルシールに交換された車両において同様の不具合が発生することが判明したため、対象車両を追加するものです。